

別紙 1－1

論文審査の結果の要旨および担当者

報告番号	※	甲 第	号
------	---	-----	---

氏 名

論 文 題 目

論文審査担当者

- 主 査 名古屋大学大学院理学研究科 教 授 理学博士 千 種 次 郎
- 委 員 名古屋大学大学院理学研究科 教 授 理学博士 山 本 三 郎
- 委 員 名古屋大学物質科学国際研究センター 教 授
- 博士(理学) 田 中 四 郎
- 委 員 名古屋大学大学院理学研究科 准教授 博士(理学) 鈴 木 五 郎

別紙 1－2

## 論文審査の結果の要旨

以上の理由により、申請者は博士(理学)の学位を授与される十分な資格があるものと認められる。

## 試験の結果の要旨および担当者

報 告 番 号	※ 甲 第	号	氏 名	名 古 屋 太 郎
試 験 担 当 者	主査	名 古 屋 大 学 大 学 院 理 学 研 究 科 教 授 理 学 博 士 千 種 次 郎		
	委員	名 古 屋 大 学 大 学 院 理 学 研 究 科 教 授 理 学 博 士 山 本 三 郎		
	委員	名 古 屋 大 学 物 質 科 学 国 際 研 究 セ ン タ ー 教 授 博 士 (理 学) 田 中 四 郎		
	委員	名 古 屋 大 学 大 学 院 理 学 研 究 科 准 教 授 博 士 (理 学) 鈴 木 五 郎		
(試験の結果の要旨)				
2 0 1 9 年 2 月 2 8 日 名 古 屋 大 学 大 学 院 理 学 研 究 科 に お い て 申 請 者 名 古 屋 太 郎 対 し 最 終 試 験 を 行 っ た。				
主論文の内容を中心としてこれに関連する科目の学力および研究能力について諮問し審査の結果、申請者は最終試験に合格したものと認めた。				